

せいい
精霊のなみだ (トウトウルとふしぎな友だち) Y夕



たんたん 湯湯 作 / たかの もとこ 高野素子 訳 / ひらさわともこ 平澤朋子 絵 / あかね書房 しょうぼう



トウトウルは、村のみんなにこわがら
れているおばあさんと知り合いました。
本当はこわい人ではないと気づいたトウ
トウルは、夏から秋にかけて、おばあさ
んに長いお話をきかせてもらいます。

でも、大人たちはおばあさんを村から
追い出そうとします。

シリーズには、ほかに『真夜中の
妖精』『なかなおりの魔法』もあります。

この本読んでみない？ 3・4年生



うまべえ

夏は
本をたくさん
よむべえ

令和2年 夏★

ひがしやまとしりつとしょかん
東大和市立図書館

図書館のホームページを見たことはありますか？！
読みたい本が図書館にあるかどうか、かりられるかどうか
しらべることができますよ

「東大和市立図書館」で検索してみてね！

<https://www.lib.higashiyamato.tokyo.jp>

本を読んだら、
手をあらおう！

ひみつきち
秘密基地のつくりかた教えます 91ナ

なすまさもと 那須正幹 作 / くるすたかね 黒須高嶺 絵 / ポプラ社



小4の保は、らんぼう者だとうわさ
されている省吾に急に声をかけられ、
空き地で捨て猫の世話をすることにな
る。親にはないしょで空き地でキャン
プをすることを決めるが、6年生の
兄ちゃんにばれてしまった！

2人は秘密基地を作って、キャンプ
を成功させることができるだろうか？

ゆりの木荘の子どもたち 91ト

とみやすようこ 富安陽子 作 / さたけみほ 佐竹美保 絵 / こうだんしゃ 講談社

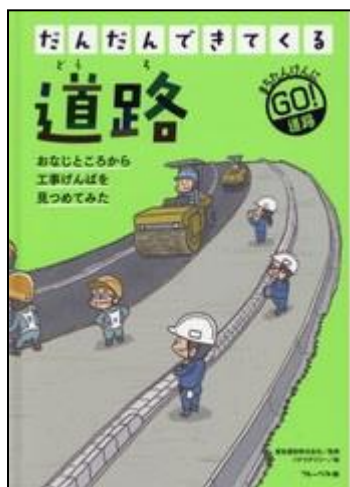
ろうじん 老人ホーム「ゆりの木荘」に住んでいる87才のサクラさん。どこからともなく聞こえてくる歌を知っているような気がして、歌ってみると、なんと子どもにもどってしまいました!

そして、この家でかくれんぼをして遊んだことを思い出しました。でも、いっしょに遊んだ子がなかなか思い出せません。



道路 (だんだんできてくる) 50

イケウチリリー 絵 / フレーベル館



道路ってあるのが、あたりまえ。

でも、何も無い山や森に新しく道路をつくるのって、どうやるか知ってる? いろいろな車(重機)や、機械を使うけど、多くの人々が力を合わせないと道路はできないんだ。

同じ「だんだんできてくる」シリーズに『マンション』『トンネル』『橋』もあるよ。



世界一の三人きょうだい 93×

ゲードルン・メプス 作 / はたさわゆうこ 訳 / 山西ゲンイチ 絵



とくましょてん 徳間書店

両親が1週間、おばあちゃんの家へ行かなければならなくなったので、小3の女の子マキシは、まだおむつをしている弟といっしょに、大学生のおにいちゃんが一人暮らしをしているアパートで過ごすことになりました。

弟はママがいなくてだいじょうぶかしら? わたしだって、さびしくてなきたくなるけど、がんばらなくちゃ!

おがさわら カタツムリ小笠原へ 47

ちばさとし 千葉聡 文 / コマツシンヤ 絵 / ふくいんかんしょてん 福音館書店

東京から1000キロも南にある小笠原の島々は、カタツムリの楽園です。めずらしいカタツムリが120種類もいるのです。なぜ、他のカタツムリとは姿がちがうのか、どうしてこんなにたくさんいるのか?

小笠原をおとずれたカタツムリが、そのなぞをしらべる、自然科学まんがです。

